

浪江中学校文化祭「秋桜祭」

10月28日、浪江中学校の文化祭「秋桜祭」が二本松市内の仮校舎で開催されました。

今年は「最高の仲間と未来の道を」をテーマに、総合学習の発表や英語劇「歯形の栗」、ハンドベルと合唱、よさこいと恋ダンス、そして自主制作映画「The road to the future」を上映しました。また、昼食には食育の一環として「ランチバイキング」も実施しました。



浪江中学校からのコメント

今年は全校生が9名となってしまいましたが、企画から準備、当日の発表の全てに全員がかかり、まさに一人一人が主人公となった秋桜祭でした。これまで総合学習では、「ふるさと浪江」をテーマに学習し、9月には、浪江町の現地調査も実施しました。生徒たちは、このことを通してふるさとを見つめ直し、復興に向けての願いや自分たちの未来への希望を大きくすることができました。

これまでの多くの皆さまのご支援、ご協力に対しまして、改めて感謝申し上げます。



皆さまの身の回りにある楽しい話題、
いっぴう変わった話題などの情報を募集しています。

問 企画財政課情報統計係
TEL 0240(34)0241

感謝状が贈呈されました

10月24日、浪江町役場町長室にて、声掛け訪問隊「ぐるりんこ隊」に感謝状が贈呈されました。

ぐるりんこ隊は平成24年4月に、いわき市内に生活する浪江町民同士のつながりを維持し避難生活を支えるため、なみえ絆いわき会（会長 大波大久さん）に所属する女性の皆さんを中心に結成されました。

困りごとや健康などの相談訪問の活動を5年間行ってきましたが、町民の生活が落ち着いてきたこともあり、平成29年3月に一旦解散することになりました。



町長杯バレーボール大会

10月14日、浪江町地域スポーツセンターにおいて、浪江町長杯バレーボール大会が開催されました。

今大会は震災後初めて町内で開催され、各チーム白熱したプレーで大いに盛り上がり、笑顔でバレーボールを楽しんでいました。

結果は次のとおりです。

- 〈チーム名〉
優勝 きよはし
準優勝 POWER'S
第3位 浪江クラブ



第4回市町村対抗福島県ソフトボール大会

10月14日、相馬光陽ソフトボール場において、第4回市町村対抗福島県ソフトボール大会が開幕し、熱戦が繰り広げられました。

浪江町の初戦は二本松市との対戦で、チーム一丸となり全力プレーで臨みましたが、1回戦敗退となりました。

皆さん応援ありがとうございました。



清掃ボランティア活動 「みんなでやっぺ!! きれいな6国」

10月21日、国道6号沿線の9会場において、清掃ボランティア活動「みんなでやっぺ!!きれいな6国」が行われました。

この活動は、NPO法人ハッピーロードネットの主催により実施され、浪江会場では小雨のばらつく中、約100名の方が参加し、町民の方や町を訪れる方が心地よく過ごせればとの思いから、国道6号や中心市街地のゴミを拾い集めました。



町長杯パークゴルフ大会

10月7日、二本松市日山パークゴルフ場において、浪江町長杯パークゴルフ大会が開催されました。雨の中での競技でしたが、参加者の皆さんは元気にプレーし、親睦を図りました。

結果は次のとおりです。(敬称略)

男性の部

- 優勝 梅津 義雄 (津島)
準優勝 山田 茂 (刈野)
3位 橘川 孝志 (津島)
4位 木幡 一郎 (刈野)
5位 志賀 真芳 (大堀)

女性の部

- 優勝 後藤 初枝 (郡山市)
準優勝 吉田美智子 (幾世橋)
3位 佐藤ヨシ子 (本宮市)
4位 椎葉扶美江 (大堀)
5位 佐藤沙智子 (福島市)



町長杯グラウンドゴルフ大会

10月26日、町内の幾世橋小学校校庭において、町長杯グラウンドゴルフ大会が開催されました。

震災後、屋外で開催される大会としては、今回のグラウンドゴルフ大会が初めてとなり、参加者の皆さんは懐かしい土地での競技をとても楽しんでいました。

結果は次のとおりです。(敬称略)

男性の部

- 優勝 佐藤 長男 (立野)
準優勝 佐藤 一三 (川添)
3位 新田 云 (井手)
4位 脇坂 秀一 (田尻)
5位 桑嶋 敏男 (樋渡)

女性の部

- 優勝 高木 育子 (酒井)
準優勝 藤田ツネ子 (川添)
3位 井手 玲子 (井手)
4位 佐藤ヒデ子 (川添)
5位 清水 藤子 (高瀬)



町長杯秋季ゲートボール大会

10月21日、二本松市屋内ゲートボール場において、町長杯秋季ゲートボール大会が開催されました。

参加者の皆さんはチームプレーを通して、親交を深めていました。

結果は次のとおりです。

- 〈チーム名〉
優勝 あじさい
準優勝 ばら
第3位 りんどう



がんばれ!

まちなみえ の 話題

原子力防災訓練を行いました

10月28日、福島県と町との共催で原子力防災訓練を行いました。

福島県浜通りを震源とする震度6弱の地震により原子力発電所で事故が発生し、浪江町内で20 μ Sv/hの放射線量が観測されたという想定で行われ、各種訓練を実施しました。

訓練には約60名の住民が参加し、浪江町内から避難先である二本松市へバスで避難しました。

8時に一時集合場所の浪江町地域スポーツセンターに集合した後、バスで移動する中、安定ヨウ素剤の配布、服用訓練を行いました。その後、川俣町体育館でスクリーニングを受け、避難中継所の二本松市立小浜中学校へ移動しました。

避難中継所では、避難所の開設状況等を確認し、避難先でもコミュニティを維持できるように、地域ごとに避難所を割り振る調整を行い、避難所の福島県立安達高等学校へ行き、物資配布訓練、防災資機材等の展示が行われました。

また、関係機関による逃げ遅れた方の搜索や、傷病者の搬送訓練も実施しました。

訓練では、原子力災害時の避難の流れを改めて確認するとともに、町の防災体制をより良くするため、関係機関と連携して対応に当たりました。

町は、今回の訓練結果を踏まえ、更なる防災対策の充実を図っていきます。



スクリーニング



避難所

災害対策本部



ありがとうございました

皆さまから義援金等の支援をお届けいただきました。



10月12日
埼玉県毛呂山町区長会様
(義援金)



10月19日
堀川文夫様・貴子様
(絵本「手紙お母さんへ」
4冊)